



世界に希望を生み出そう

国際ロータリークラブ第 2770 地区 第 7 グループ

# 幸手ロータリークラブ

会長 芦葉武尊  
幹事 小川哲也  
公共イメージ向上委員長  
柳沼憲一

RI テーマ 「世界に希望を生み出そう」

地区運営方針 「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

クラブテーマ 「地域の笑顔を、たくさんつくろう」

事務局: 埼玉県幸手市中 3-3-4  
TEL 0480-43-8655 FAX 0480-43-8646  
Email info@satterc.jp

第 2647 回 2024.3.13

## 会長挨拶

芦葉武尊 会長

本日も皆様のご参会に感謝申し上げます。

今日はとても参加者が少なくて、少し寂しいですがいつもの通り笑顔で楽しい例会を心掛けて参りましょう。

いよいよ次年度に向けた準備が進んでいるかと思えます。私も昨今の頃は、とても不安でした。ガバナー出向を控えて、各クラブからの注目の視線もあり、やはりお手本になるようなクラブ活動や年間計画をと考えておりました。方針の決定から発表を控え、果たしてこれでみんなのリーダーになれるかどうか、なかば半信半疑だったような思い出があります。

泥船のまま、港を就航し、まさに皆様に助けられて今日まで来れたと感じております。その間たくさんの方の考えることも、方向転換も、いろいろありましたが、一つ一つは大切な学びと経験となりました。心より皆様に感謝申し上げます。

さて、これからバトンをわたす準備もありまして、カウントダウンが聞こえてきそうですが、ひきつづきまして、地域の笑顔をたくさんつくろう を 実践して参ります。

今月は桃園 RC のメンバーが来日されます。皆様の愛情を頂けましたら幸いです。私もマラソンを完走できるよう頑張ります。なんか、完走できないと会長職も完走できないような気がして、絶対に完走します！

今日も宜しくお願い致します。

## 理事会報告・幹事報告

### 小川哲也 幹事

議 題	内 容
第 7G の IM ゴルフ	3月27日(水)『プレステージカントリークラブ』 参加費は1人5,000円、プレー費15,000円(キャディー・昼食付) 現在の申し込み6名
浦和 RC 創立 70 周年記念チャリ ティーゴルフコンペ	5月15日(水)太平洋クラブ佐野ヒルクレストコース (8時35分スタート) 参加費10,000円、プレー費18,650円 クラブ負担なし(全額自己負担)でお願いします 同日18時30分より浦和ワシントンホテルにて懇親会
幸手市さくらマラソン	28日(木)～4月1日桃園総勢20名来日 30日(土)懇親会17時30分レストランブローグ 31日(日)幸手総合公園9時30分スタート ※応援者は8時30～9時ごろテニスコート隣に集合
3月ロータリーレート	1ドル151円

## 各委員会半期報告

### 小松原 孔明 米山奨学委員長

地区協議会主催の予定者セミナー、年度初めの部門セミナー、カウンセラー向けの研修会、その他会合等に参加させて頂き、知識の向上に努めました。一方、クラブ内での目標寄付額の達成がまだなされていない点や米山奨学生のスアンさんのサポートなど、担当カウンセラーさんに頼りっきりである点等、達成には程遠く、反省すべき点もであったと思います。

下半期に向けて

最優先の課題は、目標たる寄付額の達成に他ならず、この目標達成をターゲットに取り組んで参ります。加えて、最近では自分の出席率も芳しくない状態であり、会長をはじめクラブにご負担をおかけしております。出席率の向上とあわせて、目標寄付額の達成に鋭意努めて参りますので、引き続きのご協力をよろしくお願い致します。

### 青木 弘国際奉仕委員長

コロナ感染症が収束に向かい4年ぶりの国際奉仕・交流の再開となりました。

10月11日に行われた西那須野、桃園、幸手との3クラブ合同ゴルフ会、その後の懇親会で交流再開となりました。11月4日から7日までご家族を含めて総勢25名で桃園公式訪問をしました。

4日の幸手クラブだけの懇親会から始まり5日の前夜祭、6日の式典と桃園扶輪社の熱く心の籠ったおもてなしに、諸先輩方が築き上げてきた53年にわたる友情の深さと歴史の重みを感じました。

そして7日の帰国日にフレッド会長ご夫妻を初め桃園クラブの皆様の見えなくなるまで手を振る姿に感動しました。3月31日に予定されているさくらマラソン参加での来日にあたり、幸手クラブ一体となり歓迎したいと思っています。

## 吉良英敏 社会奉仕委員長

### ●7月8月 家庭集会

市民祭り、及び大口補助金「絆キャンプ」の準備に関する家庭集会を開催

### ●9/9（土）社会奉仕活動

幸手駅前にて鉢植えのお花に水やりを実施。その後、義語屋さんにて例会。

### ●10/28（土）市民祭り

・当日の早朝、雨の中でのブース設営となりましたが、10時の開会には天気も回復し、ポリオ募金・ポリオ風船配布、お菓子配布（うまい棒）、ドリンク販売、絆キャンプPR等を行いました。他クラブのメンバーもお見えになり、相互に親睦を深めることもできました。

### ●11/4（土）スポーツ少年団支援

・普通補助金（183,300円）では、野球・サッカーのスポ少への応援として、ボール、トロフィーなどを寄付しました。大会の開会式には、メンバーで出席し（◆サッカー：関、柳沼、紙本、谷野 ◆野球：芦葉、小川、吉良、佐伯）、RC横断幕を掲げ、開会式にて挨拶をさせて頂きながら子どもたちを激励しました。

### ●11/18・19 大口補助金「きずなキャンプ」実施

地域の子どもたちを応援することを目的に開催。

旧吉田幼稚園の敷地内において、テント張り、飯盒炊飯、ドラム缶風呂、肝試し、薪談笑、座禅、アートの授業など、盛りだくさんのプログラムで1泊2日の絆キャンプを実施することができました。

当イベントは、51人の子どもたちとRCメンバー、さらに地域の皆さん、子供食堂の関係者など、多くの皆さんのご協力を頂きました。子どもたちと相互に親睦ときずなを深めることができました。

○概要 51人の子どもたちと1泊2日の子ども応援「絆キャンプ」

○予算 大口補助金 705,000円

○参加人数 子ども51人 大人のべ38人

○目的

「地域で子ども達の笑顔をつくる」

近年、子どもたちの取り巻く環境は、いじめ、不登校、虐待、貧困、ヤングケアラーなど、厳しさを増している。地域社会で顕在化しない複雑な問題を子ども達は今抱えています。親でも学校の先生でもない地域の私たちが、私たちの地域の子どもたちを支援する。

また、子ども達との新しい関わりのモデルを作り、地域内外に発信することで、みんなで子ども達を支援する雰囲気をつくっていく。幸せ手づくりのまち幸手らしく、優しく温かい事業にする。

○内容

51人の子ども達と地域の方が、一泊二日のキャンプを通じ寝食を共にしました。家庭や学校とは違う第三の居場所で、新たな人間関係や絆をつくることを経験することで、子どもたちに笑顔と希望をプレゼント。

### ●12月 幸手市子育て応援祭りで、アート作品の展示

## 柳沼憲一公共イメージ向上委員長

公共イメージ向上委員会としては各例会や事業の撮影・記録管理を宮澤副委員長が中心となり実行していただいています。

奉仕事業の SNS 発信につきましては芦葉委員長自ら率先して発信していただき 2770 地区公共イメージ部門でも常に話が出てくるくらい積極的に PR をしていただいています。

ただ幸手市民を含め一般の方へダイレクトに伝えられるような発信ができていないため今後の課題となると思います。

クラブパンフレットの作成や動画作成につきましては今年度地区公共イメージ向上委員会へ副幹事として出向している利点を生かし直接指導を受けながら作成している最中ですので今しばらくお待ちください。

最後に昨年度から実施している幸手市内 3 中学校への等身大卒業証書は明後日 3 月 15 日の卒業式に掲示していただくことになっていきますのでそこで中学生や親御さんに幸手ロータリークラブを認識いただけるのではないかと期待しています。

お時間のある方は生徒や親がその卒業証書前で撮影しているところを見ていただければと思います。くれぐれも怪しくないように・・・

以上公共イメージ向上委員会半期報告とさせていただきます。

## 柳沼憲一ロータリー財団委員長

ロータリー財団委員会の大きな使命として年時寄付及びポリオ・プラス寄付を会員の皆様に募り協力をいただくということがありますが、上半期において委員長として皆様へのお願いが足りずまだまだ達成には遠い状況となっています。下半期におきまして自らはもちろん皆様一人一人にご協力いただけるよう努めていきます。

また財団奨学生として山田利乃さんがおりますのでカウンセラーと協力しながらサポートしていきたいと思えます。

以上ロータリー財団委員会半期報告とさせていただきます。

## 谷野友昭出席奨励委員長

クラブ内活性化に於いて例会参加率を上げるべく、会員の皆様の諸活動を尊重しつつ例会開催日前に参加を促す連絡をしてきました。「参加が可能な場合のみ連絡をするから毎回の連絡は不要」という会員さん以外は参加が遠退いている方にも全員の方々に連絡をしてきました。数人の方からは「いつも連絡ありがとうね。もちろん参加します」という嬉しい返事をいただき、その方々からの嬉しい一言でモチベーションを保ってきたといっても過言ではありません。残りの期間も上記同様、参加を促す連絡をしていきます。そして会場が満席になり賑やかで活気のある例会作りを心掛けていきます。

## 紙本瑞基職業奉仕委員長

今年度の事業としては1月の職業奉仕月間に昨年からの継続事業として職業奉仕例会と称してクラブの会員の会社の従業員さんに職業を通じて社会に奉仕しているとして感謝状と記念品の贈呈をしました。

目的は

会員の会社の職業奉仕の意識を高め活気を高め更なる繁栄を志してロータリー活動に貢献してもらいたい

メリットとして

1. 従業員さんに感謝の気持ちを伝えることができる
2. 自分がロータリーに属してどんな理念をもっているか理解してもらえる
3. 会社を離れどんなロータリー活動(奉仕活動)をしているか理解してもらえる

それによって

- ① 従業員さんとの信頼関係が得られる
- ② 従業員さんのモチベーションが向上する
- ③ 自分たちの会社(仕事)は地域や社会に対する奉仕活動につながると思える
- ④ 自分たちの会社(仕事)に誇りを持つことができる
- ⑤ 社長の付き合いも楽しんでいただけではないと理解をしてもらえる。

例会の後半では地区職業奉仕委員会の西ヶ谷委員長に職業奉仕の卓話をいただきました。

また、地区の職業奉仕委員会の夜話会の出席をして職業奉仕について考えや今後の活動について話し合い親睦を深めようと考えています。

## 関 裕クラブ研修リーダー

今年度クラブ研修リーダーの関でございます。上半期事業報告として、過日行った、入会3年未満会員勉強会について報告させていただきます。

勉強会は12月18日(月)18時半から大村庵にて行いました。

出席者は中山会員、斧田会員、青木弘会員、小林会員、吉田会員、近藤会員、小栗会員そして指導側として、私と小山地区幹事、そして芦葉会長にも出席頂きました。

内容としては、芦葉会長にご挨拶を頂いた後、参加者全員の自己紹介となりましたが、今まで知らなかった人となりを知ることが出来、非常に有意義だったと思います。

それに続きロータリークラブの基本説明として、私からロータリークラブとは何か、ロータリーの組織についてや、幸手クラブの委員会の役割、これまでの事業などを説明しました。

その後小山地区幹事にバトンタッチし、地区についての事、役割や組織等を説明して頂きました。

その後の質疑応答にもたくさんのご意見を頂き、予定時間一杯までの議論が続き、非常に有意義な勉強会になった事を確信しています。

最後に出席対象者の方には100%出席頂いたことに感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

## 青木智弘青少年委員長

5年に1度の桃園ロータリークラブとの短期交換留学が行われました。

7月28日～8月3日は幸手から6名の留学生が訪台しました。

8月には青少年交換留学で約1年間、小川凜太郎君がドイツへ。同時期にドイツからマリーさんが留学生として訪日しました。

1月28日～2月3日は桃園ロータリークラブから6名の短期交換留学生を受け入れました。皆様、本当に楽しかった。良かったと感想をいただき帰国されました。

5年後の交換留学を前に色々と話し合いの場を設ける必要があると感じました。

## ニコニコBOX

---

誕生祝ありがとうございます。深作会員

委員長の皆様ここまで大変お疲れ様でした。皆様のおかげです。芦葉会長

本日も宜しくお願い致します。小川幹事

芦葉会長、小川幹事ゴールが見えてきましたね。小山会員

良い事がありました。大塚会員・小林会員・近藤会員

宜しく申し上げます。谷野会員・益山会員・山本会員・吉田会員・関会員

### ニコニコBOX・財団BOX

	合計	累計
ニコニコBOX	17,000	622,001
結婚記念日祝	0	57,012
ビジターフィー	0	22,500

### 本日の出席率

会員数	出席者数 (出席免除7名)	暫定出席率
41名	31名	75.60%